



子育て支援センター

☎ 985-4151

主に就園していない子どもとその親を対象に活動していますが、内容によって小学生、就園児、妊婦なども参加できます。

7月	行事	親子ふれあいサークル		フレンドサークル		育児わくわくサークル	保育交流サークル
	内容	親子あそびの体験(リズムあそび・製作あそび・お話など)		親子の友だちづくりや自主活動の場		育児講座	保育施設でのあそび体験
	コース名	ほほえみクラブ	ひまわりクラブ	フレンドクラブ		ママでスクール	まさきっこクラブ
活	名 称 日・曜	西公民館 11日(火)	のびのび くま(2歳以上) ファミリーランド スクールキッズ 14時~ (東公民館) 20日(木) (西公民館) 25日(火)	7日(金) 14日(金) 15日(土)	リフレッシュ体操 4日(火) 年齢別1歳 5日(水)	「個性に応じた 親子のかかわり方」 25日(火)10:00~11:30 講 師：子育て支援センター 担当者が講義します。 場 所：福祉センター2階 和室会議室 ◎託児あり (あそびステーション) ◎要予約(24日まで)	松前保育所 6日(木)
		北公民館 19日(水)	ひよこ(0歳) うさぎ(1歳) 21日(金) 28日(金)	21日(金) 28日(金)	バルーン(妊婦対象) (10:00~11:30) なかよし誕生日会♥ 13日(木) ママパパキッズ編集会 24日(月) ブックフレンドパーク (10:00~15:00~) 31日(月)		若葉保育所 12日(水)
案	内	東公民館 26日(水)	※スクールキッズは松前町児童館と 共同で、各公民館で行います。				小富士保育所 18日(火)
		場所	各公民館	松前町総合福祉センター			
その他		<p><b>サークル活動に関すること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎主に、就園していない子どもとその親を対象に上の日程に従って活動を行います。</li> <li>○登録(随時受け付けています)をしてから各コースに参加できます。(内容によって、小学生、就園児、妊婦など参加可能)</li> <li>○時間の記入がない場合は、すべて10:00~11:30に実施します。内容は10:00~11:00(サークル活動)と11:00~11:30(自由あそび)とに分かれています。</li> <li>○予約や年齢・対象が記入されていない場合は、予約なしでも参加できます。</li> <li>○♥マークのあるところは、希望に応じて、お茶を飲むことができます。料金が必要。</li> <li>※詳しくは、子育て支援センター発行の毎月の活動チラシやHP、下記までお問い合わせください。</li> </ul> <p>予約・問い合わせ ☎985-4151 <a href="http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/">http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/</a></p> <p><b>子育て相談</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て相談「ちょっと聞いてコール」 毎週月~金曜日 9時~17時(左記時間外も可能) <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話、面談、家庭訪問など希望に応じて実施します。</li> </ul> </li> <li>○ふらっと子育て応援隊 随時予約を受けて実施します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サークルの運営や、親子遊びのアドバイスなど担当者が出かけに行ってお手伝いします。</li> </ul> </li> </ul> <p>まさきファミリー・サポート・センター ○育児の手助けを有料で行う会員登録制の組織です。 子育て相談/まさきファミリー・サポート・センター共通 ☎960-3269</p>					

ふるさと歴史散歩⑭

黒田の里めぐりコース

(松前史談会レポート)

3月4日(土)、8時30分に北黒田の貴布祢神社に集合。地元のご協力で、参加者数は新記録。日差しの暖かい散歩日和。

黒田村は1635年(寛永12年)に分割され、松山領黒田村と大洲領黒田村となったが、北黒田村・南黒田村と称された。両村を分断している藩境は直線ではなく、あぜ道に沿って水路にしたがって曲折している。両藩の替地の結果であるが、村民の生活に配慮がされていることを感じる。異なる藩の間では複雑な行政手続が必要であったが、同じ神社の氏子、同じ寺の檀家として友好的、協力的であった。神社・寺院が、地域の文化と精神的統合の中心だった時代を忘れてはいけない。

① 貴布祢神社の創建は、6世紀末といわれる。当時の松前町の風景は、どんなだったのだろうか？

幾度もの災害・戦火に見舞われながら、盛衰を経て今日にいたる。境内には、教育の先覚者・高市盛房先生の顕徳碑がある。南側の大通りが、明治になって付け替えられたこと、玉垣に名を連ねる人々の由緒などを教えていただく。武智宮司の祝詞とお祓いを受けて出発。

② 次の訪問先の宗通寺は、新しく建て直されたばかり。境内で総代さんのお話を聞いた後、本堂でお焼香をし、村上住職から寺の歴史や教えを拝聴する。南黒田で昭和55年に出版された「防人の追想」に収められている戦没者の霊が、あらためてここに祀られた。合掌 (次号に続く)

問い合わせ 松前史談会(鷲野) ☎984-5439

▶今回参加された皆さん



▶宗通寺

